

一般会計

58億8000万円

新たな企業の進出という明るい兆しもありますが、財政的には引き続き厳しい状況です。スマートICの完成も見据え、アクセス道路など基盤整備に取り組んでいきます。一般会計予算は、総額では昨年度比5.1%減となっています。



これが安八町のお財布の中身です



特別会計

公共下水道事業

9億1800万円

浄化センターの維持管理費や公債費（借金の返済）などの経常的経費が中心です。浄化センター長寿命化の関係で、電気設備工事を行いません。総額では昨年度比7.4%増となります。

特別会計

後期高齢者医療

1億5600万円

被保険者数は、昨年度より40人増の1,820人と見込んでいます。一人当たりの年額保険料は、平均すると5万7,945円の見込みです。総額では昨年度比4.0%増となります。

特別会計

国民健康保険

18億8700万円

被保険者数は、昨年度より310人減の3,440人と見込んでいます。保険給付費は783万円減を見込んでいます。一人当たりの年額保険料は、平均すると10万7,000円の見込みです。総額では昨年度比0.6%減となります。

特別会計

水道事業

6億2500万円

新規事業として、管理棟新築工事費を計上しています。総額では昨年度比160.4%増となります。